

2026年5月吉日

薬系大学
学長・学部長 各位

公益社団法人日本薬学会
薬学教育委員会 委員長
鈴木 匡
2026年度シン・全国学生ワークショップ実行委員長
石塚 洋一

「2026年度シン・全国学生ワークショップ」参加者推薦のお願い

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、日本薬学会薬学教育委員会では、薬学部学生の研究や教育についての意見収集や情報提供の一環として、全国の薬系大学から参加者を募り、学生ワークショップを実施してまいりました。昨年度は、薬学部3、4年生を対象に、「医療・ヘルスケアの未来の課題と薬学：薬学の力を合わせ未知の疾患に挑戦する！」をテーマとして、COVID-19の経験を踏まえながら、未知の課題に薬学がどのように向き合うかを議論するワークショップを実施し、参加学生からは、薬学の学びの意義や将来のキャリアに関する前向きな気づき、多大学の学生との交流を通じた貴重な意見が寄せられました。

今年度も、昨年度同様に昭和医科大学富士吉田キャンパスにおいて、日本薬学会「2026年度シン・全国学生ワークショップ」を開催いたします。本年度のテーマは、「未知の疾患に挑む薬学 ― リサーチマインドを育み、基礎と臨床をつなぐ実践力を身につける ―」です。

本年度は、昨年度の基本的な流れを継承しつつ、主として未知の感染症に対する治療薬開発を題材とし、感染症治療薬・予防薬の開発の歴史や既存薬の理解を踏まえながら、未知の感染症に対してどのような治療薬を構想しうるかを、「薬という化合物」の視点から考えることを中心に据えております。すなわち、化学構造・化学合成、作用機序、副作用、製剤学的特性、薬物動態、薬物・飲食物等の相互作用などを総合的に捉え、基礎と臨床をつなぎながら、薬学が医療や社会の課題解決にどのように貢献しうるかを体験的に学ぶことを目指しております。

本ワークショップでは、薬学を「教わるだけの学問」ではなく、「疑問を持ち、調べ、考え、提案する学び」として捉えることを重視しております。ここでいう「実践力」は研究力のみ限定せず、臨床実務能力、連携力、発信力なども含む広い概念として扱い、研究志望・薬剤師志望の双方が、自らの将来と結びつけて考えられるよう工夫しております。未知の感染症という課題に対して、自ら問いを立て、既存薬から学び、新たな治療薬開発の方向性を考える体験は、今後の学修、実務実習、卒業研究をより主体的で深いものにする契機になるものと期待しております。

つきましては、薬学の学びに積極的に取り組み、他大学の学生との交流にも意欲を有し、2日間の課題解決型学習に主体的に参加できる薬学部3年生または4年生の学生をご推薦いただけますと幸甚に存じます。なお、参加学生には、ワークショップでの学びを同級生や後輩に還元することも期待しており、各大学に持ち帰って共有できるようなプロダクトの作成も予定しております。貴大学からの参加学生のご推薦を、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

「2026年度シン・全国学生ワークショップ」 参加学生募集案内

日時：2026年8月26日（水）～27日（木）

会場：昭和医科大学 富士吉田キャンパス（〒403-0005 山梨県富士吉田市上吉田 4562）

テーマ：「未知の疾患に挑む薬学 — リサーチマインドを育み、基礎と臨床をつなぐ実践力を身につける —」

参加募集対象者：各大学1名 薬学部（学科は問わない）3年生あるいは4年生を原則とします。

（複数名参加を希望される場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。）

参加費：学生1名 38,500円（別途、会場までの交通費の補助もお願いします。）

スケジュール（予定）：

8月26日（水）JR中央線・富士急行線 大月駅 11時半出発（※）（貸切バスにて会場まで移動）

※ 11時集合目安

27日（木）JR中央線・富士急行線 大月駅 15時半解散（大月駅までは貸切バスで移動）

【第1日】

開会挨拶

第1部 World Café

これまでの薬学部生活を振り返ろう／将来どのような薬学的課題に向き合いたいのか

第2部 事前課題の共有・討論

感染症治療薬・予防薬を「薬の視点」から科学する

特別講演 [兵庫医科大学薬学部 清水 忠 先生（予定）]

[演題未定：構造・薬理・臨床研究・データをつなぐ薬学の実践 等]

第3部前半 未知の感染症に対する治療薬を開発しよう

グループディスカッション・発表

夕食・意見交換会

【第2日】

第3部後半 第3部前半で構想した治療薬の開発を実現につなげよう

グループディスカッション・発表

[大学院生企画／発表 ※実施する場合]

第4部 未知の課題に挑むために、治療薬開発に貢献するために必要な薬学的な力を考える

グループディスカッション・発表

ワークショップまとめ・表彰・閉会挨拶

参加申込方法：下記URLのGoogleフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/XNNd6vfHHwZMDeb7A>

申込締切：2026年6月19日（金）

本件に関する問合せ先：公益社団法人日本薬学会 薬学教育担当 E-mail: kyoiku@pharm.or.jp

補足事項

・宿泊について

宿泊場所は、昭和医科大学 富士吉田キャンパスの男子寮・女子寮で、費用は参加費に含まれています。

参加者は同性同士の相部屋となりますことを予めご了承ください。

<https://adm.showa-u.ac.jp/campuslife/campus/fujiyoshida/access.html>

・食事について

ワークショップ期間中の食事は提供され、食費はすべて参加費に含まれています。

・保険について

イベント保険につきましても、本学会で加入いたします。

・その他

会場までの移動手段や時間に関してお困りのことがございましたら、事務局 kyoiku@pharm.or.jp までご連絡ください。

以上